資料2

令和6年度
自動運転の拡大に向けた
第3回調査検討委員会 報告資料

自動運転車の実装にあたり課題となり得る交通上の場面の紹介

2024-12-19

（一社）日本自動車工業会 自動運転部会

シーン優先順位

観点	シーン	概要	第２回調査検討委員会で議論 10/29	第３回調査検討委員会で議論 12/19	第４回調査検討委員会で議論 1/30
(1)複雑な認知	①歩行者横断	歩行者や自転車が「横断しようとする」状態にあるか否かの識別。 「横断している」歩行者や自転車への対応	○		
	②2輪車すり抜け	渋滞車列等の間をすり抜ける二輪車の存在の認知	○		
	③標識	補助標識等の内容の認知		○	
	④人による誘導	警察官等による交通整理の内容の認知		○	
	⑤緊急車	緊急自動車等の接近の認知、採るべき挙動の判断	○		
(2)臨機応変な判断	①周囲の違反行為	交通ルール違反を行う他の交通参加者への対応		○	
	②速度	規制速度よりも実勢速度が上回る場合に、採るべき走行速度			○
	③車線	交差点付近の駐車車両、または左折レーンの渋滞により円滑な左折ができない 分岐路で路側帯に並ばないと無理な割り込みや車線を塞ぐことになる			○
(3)タクシー特有行動	①乗降	指定された乗降場所への停車が困難な場合 無人での客待ち停車時の扱い			○

(1)複雑な認知が必要となる場面
③標識
補助標識等の内容の認知

シーンイメージ	想定課題
a) 人でも短時間では認識が難しい補助標識 出典 https://www.kanaloco.jp/news/social/article-753850.html 出典 https://www.softbank.jp/sbnews/entry/2022112402 b) 臨時の交通規制等の表示版 出典 https://www.saftec.co.jp/products-search/signboard/signboard8/item_S00823 出典 https://kanazawa.goguynet.jp/2023/10/26/km-marasn/	● 表示内容が認識できず停止、円滑な交通流に影響を及ぼす恐れがある。あるいは認識できず走行、交通違反となる可能性がある。 ● 間違った理解により目的地(乗車、降車地点）にたどりつけない恐れがある。
	考えうる解決策
	● ＡＤ車が認識てきるような記述のルール化、表示内容の制限による簡素化。 ● 道路標識・道路標示の新規設置や変更、臨時の交通規制情報等の事前共有。データベース化やADS用高精度地図への事前反映。 ● ＶＩまたはXによるリアルタイムの規制情報配信。

(1)複雑な認知が必要となる場面
④人による誘導
警察官等による交通整理の内容の認知

シーンイメージ

警察官であることの判別(服装、持ち物違い)、
自車との位置関係による見え方の違いにより指示が把握しにくい

※出典１ 警察官による手信号の意味 ｜ 佐賀県警察本部 (pref.saga.jp)

交通誘導員であることの判別（服装、持ち物違い）、
同一指示で異なるジェスチャー、ジェスチャーの個人差

※出典２

※出典３

※出典４

誰の指示に従えばよいのか把握しにくい

複数人 ※出典５

一人で複数台 ※出典６

想定課題

- 警察官、交通巡視員、交通誘導人等による誘導に直面した場合、一旦停止することが想定されますが、誘導を認知できない、遠隔監視による対応でも人の駆け付け等に時間を要するため、再発進できず円滑な交通に影響が出る。

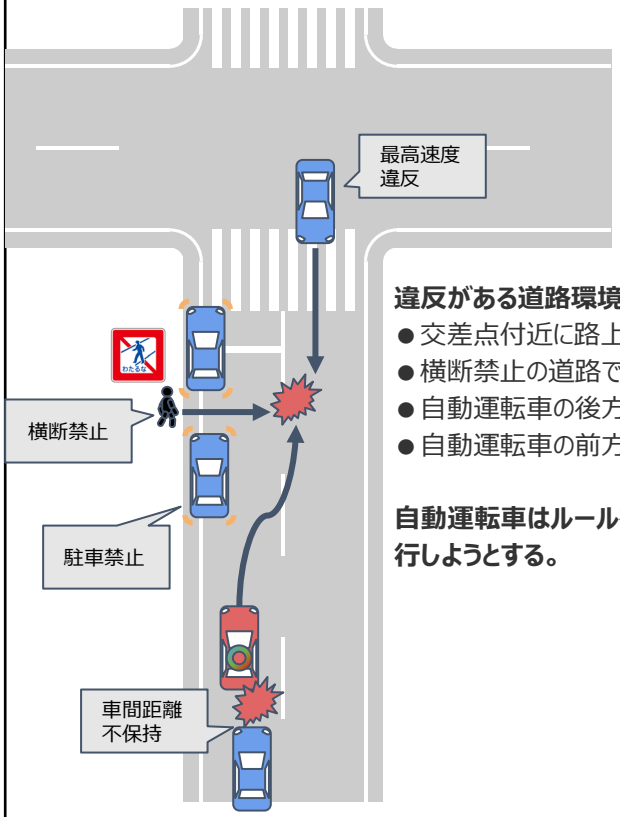
考えうる解決策

- 誘導が必要な場合、事前に通達
- 交通整理のジェスチャー標準化
- ジェスチャーのQRコード札やデジタル表示化
- 通信等のインフラ活用

※出典２，４ 交通誘導の無視は違反行為？交通整理との違いや警備員として働く際の注意点も解説 | SPDノート | 警備・防犯会社のSPD (spd-security.com)
※出典３ 交通誘導の安全な立ち位置とは？交通誘導事業を行なう警備会社も紹介 | SPDノート | 警備・防犯会社のSPD (spd-security.com)
※出典５ 手信号で交通整理を行う警察官 - 加古川経済新聞 (keizai.biz)
※出典６ 巨大地震想定し交通規制訓練　若手警察官ら、停電備え交差点で手信号［大分県］：朝日新聞デジタル (asahi.com)

(2) 臨機応変な判断が求められる場面
①周囲の違反行為・嫌がらせ
交通ルール違反を行う他の交通参加者への対応

シーンイメージ



違反がある道路環境で、
- 交差点付近に路上駐車
- 横断禁止の道路で飛び出し
- 自動運転車の後方に車間を詰めて走行
- 自動運転車の前方から速度オーバーで走行

自動運転車はルールを厳格に守り、安全に走行しようとする。

想定課題

- 現に違反があり、先の違反の想定も必要となるため、自動運転車は安全マージンを大きく取らざるを得なくなる
  ⇨常に低速走行、頻繁な停止と安全確認が必要になり、円滑な交通を阻害する

- 周囲の違反によりルールを守る自動運転車は走行不能になる
  ⇨自車の経路が塞がれてしまい走行が中断する。
  他の交通も阻害する

↓

広域で展開するロボタクシーのサービスは実施困難となる

考えうる解決策

- 【違反状態をなくす】違法駐車をなくす／飛び出しをなくす／速度違反をなくす／車間距離不保持をなくす
  ↓
- 【ルールを守らせる】歩行者、自転車、ドライバーが交通ルールと危険性を正しく知り、ルールを守る
  ↓
- 取締りや罰則の強化　※啓発だけでは限界があると考える

行動想定範囲の合意（安全要件の合意）
インフラ（歩道・自転車道）整備
理解促進

以上